

小野島町町内会 防災マップ (1/2)

小野島町は・・・
 本明川氾濫時の浸水想定区域になっています。
 大雨時には正しい情報を入手し、早めの避難を
 行いましょう。
 また、浸水する場所などは誤って水路に転落する
 恐れがありますので、近づかないようにしましょう。



J A ながさき
 県 央 3 号
 カントリーエレベーター

レベル表示 (1~5)	河川水位	自治体・住民に求める行動
5	はん蓋の発生	避難を完了。 逃げ遅れた住民の救済等新たなはん蓋が及ぶ区域の住民の避難誘導
4 (危険)	はん蓋危険水位 避難行動を行う目安となる水位です ・埋津: 4m30cm ・裏山: 3m70cm 避難判断水位	自治体は、避難勧告などの発令を検討する段階です。 住民は、避難を判断する段階です。
3 (警戒)	避難行動の準備を行う目安となる水位です ・埋津: 3m60cm ・裏山: 3m00cm	自治体は、避難準備情報の発令を検討する段階です。 住民は、はん蓋に関する情報に注意が必要です。
2 (注意)	はん蓋注意水位	水防団は、出動する段階です。
1	水防団待機水位 ・埋津: 2m50cm ・裏山: 1m70cm	水防団は、水防活動を行うために待機を行う段階の水位です。



大雨時、浸水注意

大雨時、浸水注意

大雨時、浸水注意

大雨時、浸水注意



大雨時、浸水注意

小野地区避難場所		
	一時避難場所 (地震発生時)	
○	小野小学校グラウンド	22-0497
○	小野中学校グラウンド	22-0594
○	小野ふれあい広場	
○	小野島グラウンド	
	広域避難場所	
○	小野体育館	21-5150
○	小野小学校屋内運動場	22-0497
	地区別避難場所	
○	黒崎町公民館	
○	小野島町公民館	
○	川内町公民館	
○	曙住宅集会所	
○	小園集落センター	
○	長野会館	
○	桃原寺	22-2831
○	デイサービスかすみ荘	21-2910
○	小野ふれあい会館	21-1297

凡 例	
	浸水箇所
	こども110番
	防犯灯
	防火水槽
	防火用水 (自然水利)
	消火栓
	危険箇所
	避難ルート

小野島町町内会 防災マップ (2/2)

H28. 1

小野島町は・・・
 本明川氾濫時は浸水想定区域になっています。大雨時には正しい情報を入手し、早めの避難を行いましょう。
 また、浸水する場所などは誤って水路に転落する恐れがありますので、近づかないようにしましょう。

小野地区避難場所

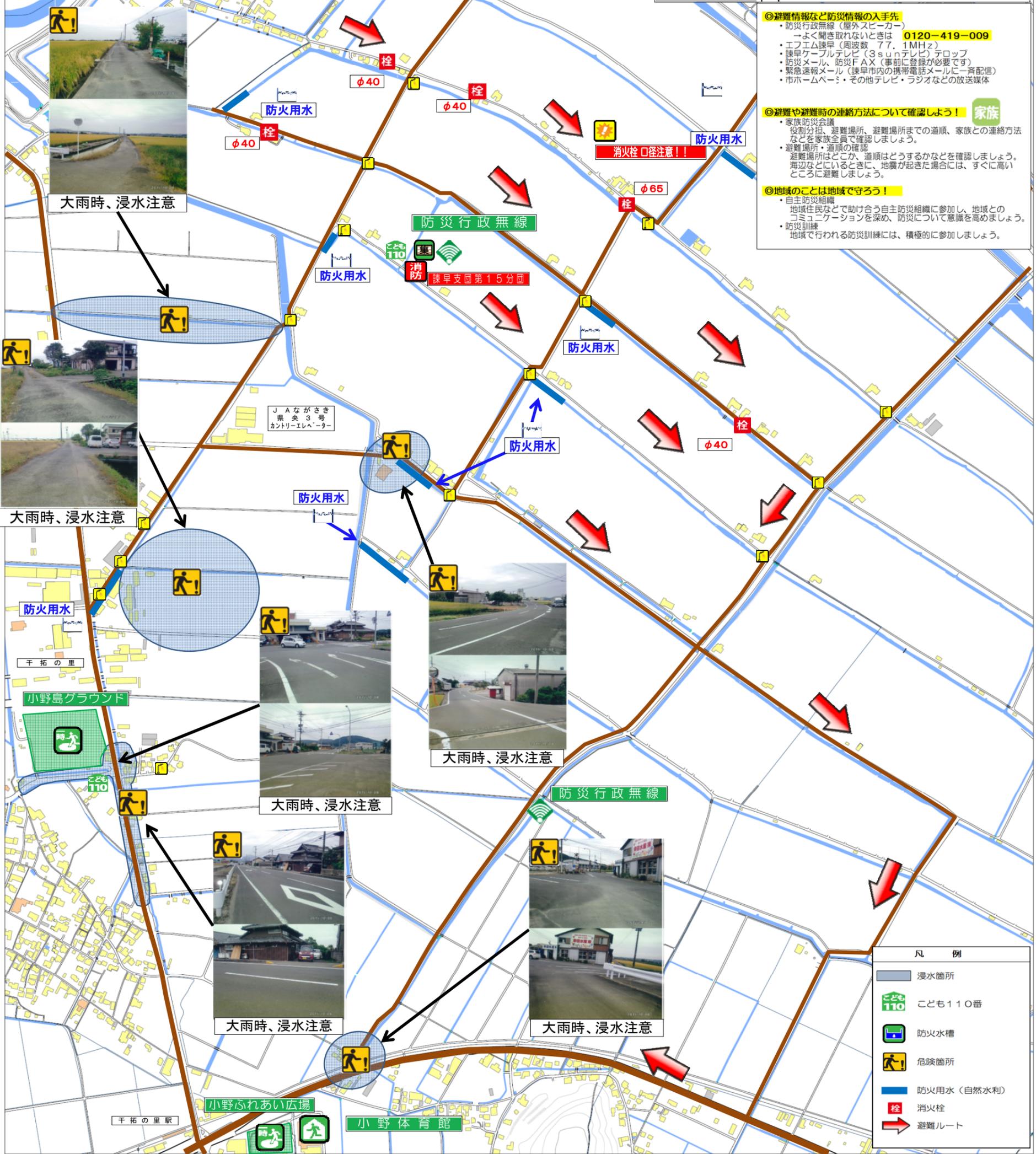
一時避難場所 (地震発生時)		地区別避難場所	
○ 小野小学校グラウンド	22-0497	○ 黒崎町公民館	
○ 小野中学校グラウンド	22-0594	○ 小野島町公民館	
○ 小野ふれあい広場		○ 川内町公民館	
○ 小野島グラウンド		○ 曙住宅集会所	
広域避難場所		○ 小園集落センター	
○ 小野体育館	21-5150	○ 長野会館	
○ 小野小学校屋内運動場	22-0497	○ 桃原寺	22-2831
		○ ティサービスかすみ荘	21-2910
		○ 小野ふれあい会館	21-1297

レベル表示 (1~5)

- 5 **はん蓋の発生**
- 4 (危険) **はん蓋危険水位**
 避難行動を行う目安となる水位です
 ・埋津: 4m30cm
 ・裏山: 3m70cm
- 3 (警戒) **避難判断水位**
 避難行動の準備を行う目安となる水位です
 ・埋津: 3m00cm
 ・裏山: 3m00cm
- 2 (注意) **はん蓋注意水位**
 ・埋津: 3m50cm
 ・裏山: 2m70cm
- 1 **水防団待機水位**
 ・埋津: 2m50cm
 ・裏山: 1m70cm

自治体・住民に求める行動

- レベル5 避難を完了。逃げ遅れた住民の救済等新たなはん蓋が及ぶ区域の住民の避難誘導
- レベル4 自治体は、避難勧告などの発令を検討する段階です。住民は、避難を判断する段階です。
- レベル3 自治体は、避難準備情報の発令を検討する段階です。住民は、はん蓋に関する情報に注意が必要です。
- レベル2 水防団は、出動する段階です。
- レベル1 水防団は、水防活動を行うために待機を行う段階の水位です。



◎避難情報など防災情報の入手先

- 防災行政無線 (屋外スピーカー)
 - よく聞き取れないときは **0120-419-009**
- エフエム諒早 (周波数 77.1MHz)
- 諒早ケーブルテレビ (Sunテレビ) テロップ
- 防災メール、防災FAX (事前に登録が必要)
- 緊急速報メール (諒早市内の携帯電話メールに一斉配信)
- 市ホームページ・その他テレビ・ラジオなどの放送媒体

◎避難や避難時の連絡方法について確認しよう! 家族

- 家族防災会議
 - 役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。
- 避難場所・道順の確認
 - 避難場所はどこか、道順はどうするかを確認しましょう。
 - 海辺などにいるときに、地震が起きた場合には、すぐに高いところに避難しましょう。

◎地域のことは地域で守ろう!

- 自主防災組織
 - 地域住民などで助け合う自主防災組織に参加し、地域とのコミュニケーションを深め、防災について意識を高めましょう。
- 防災訓練
 - 地域で行われる防災訓練には、積極的に参加しましょう。

凡例

	浸水箇所
	子ども110番
	防火水槽
	危険箇所
	防火用水 (自然水利)
	消火栓
	避難ルート